迂回したいエリアを登録する(迂回メモリー)

迂回したいエリアや地点を登録しておくと、そこを回避するルート探索ができます。 (最大10力所まで)

- ●登録された迂回エリア/地点は、地図画面上に□(黄色の枠)/20で表示されます。
- ●ルートが設定されている場合(ルート案内中止時を含む)は、登録後ルートを再探索します。

迂回メモリーを登録する	迂回メモリーを消去する
1 登録ポイント画面(P.78)から 迂回メモリーの登録を選ぶ	ー度消去するともとに戻せません。消去は 十分確認のうえ行ってください。
2 迂回メモリー登録画面から 迂回したいエリアを表示させる	1 登録ポイント画面(P.78)から 迂回メモリーの消去を選ぶ
 ●検索方法は、登録ポイントと同じです。 (P.77) 	2 迂回メモリーを選ぶ ● 全消去:全ての迂回メモリーを消去
 おでかけスポット: おでかけスポットから検索 おてかいたままま 	
 ● 現在地:現在地を表示 ● 地図:最後に表示していた地図を 表示 	● 迂回メモリーが消去されます。
3 決定 を選ぶ	
 4 ▲ / ✓ でエリアを変更し、 セットを選ぶ ●エリアを最小にすると、 	
 迂回地点として登録されます。 ●迂回メモリーのエリアは、 最大12.8 km×12.8 kmまでです。 ●地図は、縮尺のみ変更できます。 	
5 完了 を選ぶ	

お知らせ

- ●迂回エリア/地点の設定が「無効」(P.81)の場合、ルート探索に考慮されません。
- ●下記の場合は、迂回エリア/地点を通るルートが探索されます。
- ・迂回エリア内に自車や目的地がある。
- ・目的地までが一本道などで、迂回エリア/地点を回避できない。
- ●迂回エリア内の高速道路は、迂回対象になりません。高速道路を迂回するルートを探索 するには、エリアを最小(迂回地点)にして、高速道路上に設定してください。

迂回メモリー情報を修正する						
1	<mark>登録ポイント画面</mark> (P.78) から 迂回メモリーの <mark>修正</mark> を選ぶ					
2	迂回メモリーを選ぶ					
3	項目を選び、修正する					
	設定項目	操作				
	ルート探索に考慮させる (有効)/ させない (無効) を選ぶ	有効/無効を選ぶ				
	名称を入力する	名称 を選ぶ	 名称を入力し、完了を選ぶ ● 全角35文字(半角70文字)まで ● 文字入力のしかた→P.180 			
	名称を地図上に表示する/しない を選ぶ	る/しない する/しない <mark>を選ぶ</mark>				
	場所を変更する	位置 を選ぶ	変更したい位置にスクロールさせ、 セットを選ぶ			
	迂回エリアを変更する	迂回エリア変更 <mark>を</mark> 選ぶ	∧ / ∨ でエリアを変更し、 セット <mark>を選ぶ</mark>			
4	完了を選ぶ					

3	坦日	を選